

スポット

6/6

白・紫・ピンク：ハナシヨウブの競演

30万本のハナシヨウブが咲き誇る大村公園で、第31回「花菖蒲まつり」が開催されました。会場内では、市内の和・洋菓子店24店舗の一押しスイーツを試食してもらおう「シユガロード（長崎街道）大村すいーつ祭り」など多彩な催しが行われ、約4万人の人流でにぎわいました。



5/16

大村公園ハナシヨウブをPR

市外からの観光客に大村公園のハナシヨウブを知ってもらおうと、JR長崎駅と長崎空港に「ミニ花菖蒲園」が設置されました。板敷橋と南堀ハナシヨウブ園のミニチュア版をJR長崎駅構内に、県立大村城南高校の環境デザイン系列の生徒の皆さんが制作した庭園風のハナシヨウブ園を長崎空港1階ロビーに展示しました。



5/22

気持ちはいつも20代です

生きがいを持って健康で暮らそうと、市内の老人クラブ66団体、1,300人が参加して「第35回スポーツ大会」が陸上競技場で行われました。好天に恵まれ、50m走、グラウンドゴルフ、ロマンス旅行などの競技に心地良い汗を流しました。



5/31

さらなる飛躍と感謝をこめて

長崎空港ビルの開設50周年を記念して、市内原町の琴平スカイパークで「私の青空・森づくり」の植樹が行われました。参加した250人の家族連れなどは、思い思いの願いを込めて600本のクスギやケヤキの苗木を植え「長崎空港・天正少年使節の森」と名付けました。



5/16

おおむら観光周遊バスが運行

大村公園ハナシヨウブ園の観光客に武家屋敷などの史跡を観てもらい、「まちなか観光」を促そうと「観光周遊バス」が運行されました。バスは、長崎空港と大村公園を起点に、6月20日までのおおむら花まつり期間中の土・日、1日各4便、ボランティアガイド付き。乗車料100円で運行されました。



5/31

今日は1日カッパ気分

水遊びを通して自然に親しんでもらおうと、郡川の自然に親しむ会が「第17回かっぱまつり」を郡川の鬼橋上流の郡んかっぱ村で行いました。子どもたちはびしょぬれになりながら、水鉄砲づくりにやりぱりウオッチング、長さ99mのカッパ巻きづくりなどを楽しみ、郡川の自然に感謝を込めて地元で育てた鯉を放流しました。



6/7

突然の豪雨災害に備えて

梅雨期の豪雨による河川やため池などの堤防越水決壊などの災害に備えて、竹松町矢次橋付近で、消防署・消防団70余人が参加して水防訓練が行われ、木流し・積土のう・せき板工法の訓練が実施されました。

